

地籍フォーマット 2000 の筆属性情報ファイルの地図番号設定

2004/05/02

ジオ・コーチ・システムズ

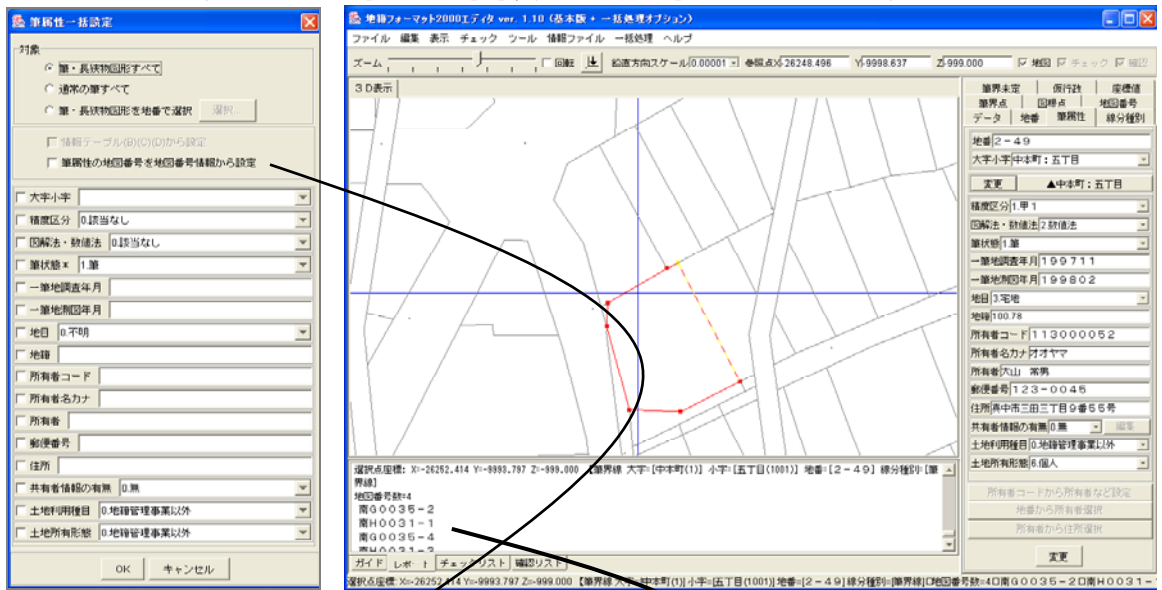
<http://www.geocoach.jp/>

info@geocoach.jp

筆属性情報ファイルの地図番号は、対応する筆・長狭物図形がどの地図番号情報の範囲に含まれているかを示すものです。ですから、地図番号情報の四角形と筆・長狭物図形の形状の重なりから自動的に設定できます。筆の数によりますが、全ての筆属性について地図番号を設定するのに、数秒から数十秒程度の処理時間で済みます。

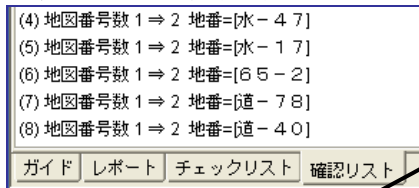
下記は、地籍フォーマット 2000 エディタ操作説明書からの抜粋です。

地籍フォーマット 2000 エディタのメニュー[一括処理]-[筆属性一括設定]のダイアログとウィンドウ

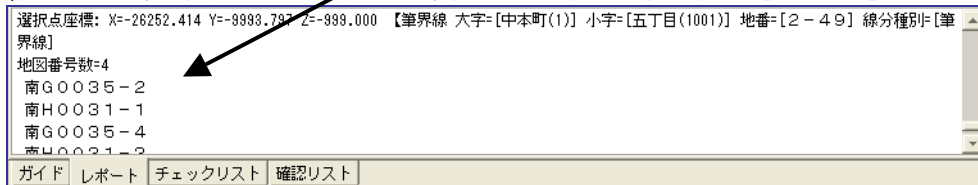


【筆属性の地図番号を地図番号情報から設定】

筆属性の地図番号を地図番号情報の四角形から、一括して設定します。筆・長狭物図形と重なる地図番号の四角形を検索し、重なった数だけを筆属性の地図番号にセットします。筆属性の地図番号の数が変わったケースについてのみ[確認リスト]にリストアップします。この処理は[対象]の設定にかかわらず、全ての筆・長狭物図形について行います。地図番号の四角形が長方形でない場合も厳密に重なりを計算します。



(確認方法) 選択した筆・長狭物図形に対応する筆属性の地図番号の数と名称を[レポート]パネルに表示します。



地籍フォーマットエディタには、個々の筆属性の地図番号を追加・変更・削除するインターフェースはありません。地図番号情報の変更などがあった場合、この機能で更新してください。また、ファイルの保管時に筆属性の地図番号情報更新を実行させることもできます。